

## キリスト教文化研究センターの歩み

平成24年度

- ・日本カトリック大学キリスト教文化研究所連絡協議会  
2012年(平成24年)5月25～26日 於:スクワール麴町及び上智大学  
出席 荒井
- ・2012年 12月4日 大学主催人権問題研修会のための講演者として福島県立医科大学副学長山下俊一氏を推薦、招聘交渉  
(講演 「原発事故と放射能リスク管理」 F D・S D研修)
- ・平成24年度所員研修(学内公開)  
2013年(平成25年)2月20日(水) 16:00～17:30  
テーマ:日本の近代化に果たしたキリスト教の役割  
基調講演:「森有礼と新島襄―幕末留学生によるキリスト教の受容とその展開」  
講師 本学副学長 犬塚孝明教授  
場所:キリスト教文化研究センター  
豊富な資料に基づき、大変興味深く啓発的な講演であった。出席者16名、18:00より「来」にて夕食会 出席7名
- ・薩摩川内市内キリスト教史跡探訪(所員研修 自由参加)  
2013年3月25日(月) 14:30～16:45  
京泊ドミニコ会教会址、川内教会とレオ税所七右衛門殉教記念碑、  
平佐城址とレオ税所七右衛門殉教地(伝)、皿山教会址、隣接の平佐窯(鹿大により復元中)  
参加者6名、天候にも恵まれ、実りある研修となった。

平成25年度

- ・日本カトリック大学キリスト教文化研究所連絡協議会  
2013年(平成25年)6月13～14日 於:メルパルク名古屋及び南山大学  
出席 岡村
- ・「キリスト教に関する学生の意識調査」の纏めと検討  
2007-10, 08-11, 09-12年度在学の学生についての調査結果の纏めと検討を行った。検討の結果、必要な事項は大学当局に報告し、調査方法自体の反省点をも

含めて「キリスト教文化研究センター報告」第5号に掲載する。

・鹿兒島純心女子大学キリスト教文化研究センター第6回公開セミナー（FD・SD）

2014(平成26)年2月24日 14:00～16:00

場所:サンタマリア館 3F 階段講義室

テーマ:人間と科学技術

基調講演:「現代社会と科学・技術」

講演者:東洋英和女学院大学学長 村上陽一郎氏

広く深い視野のうちに、明晰な論理の展開で問題への対応の仕方を示された示唆に富む講演であった。時間的な制約のため出席できなかった教職員もかなりあった模様(出席約70名)で惜しまれた。

## 所員異動

新所長副所長決定 平成26年4月1日就任予定

キリスト教文化研究センター規定第6条に基づき、国際人間学部ことばと文化学科岡村和信教授が所長に決定した。(学長上申 理事長任命)3月19日所員報告同規定第7条に基づき、看護栄養学部健康栄養学科森中房枝准教授が副所長に決定した。(所長推薦、学長委嘱)3月25日臨時所員報告

## 新所員推薦、委嘱

平成26年2月28日 第10回所員会において、キリスト教文化研究センター規程第5条に基づき、鹿兒島純心女子大学大学院人間科学研究科助手 シスター成願めぐみを正所員として推薦する事を決定。3月6日、学長に推薦。3月7日理事長より本人への委嘱があり、平成26年4月1日をもって正所員となることが決定した。

## 退任

平成26年3月31日、国際人間学部ことばと文化学科特任教授 シスター荒井聰子  
所長退任

平成26年3月31日、国際人間学部ことばと文化学科 岡村和信教授 副所長退任  
(4月1日所長就任)